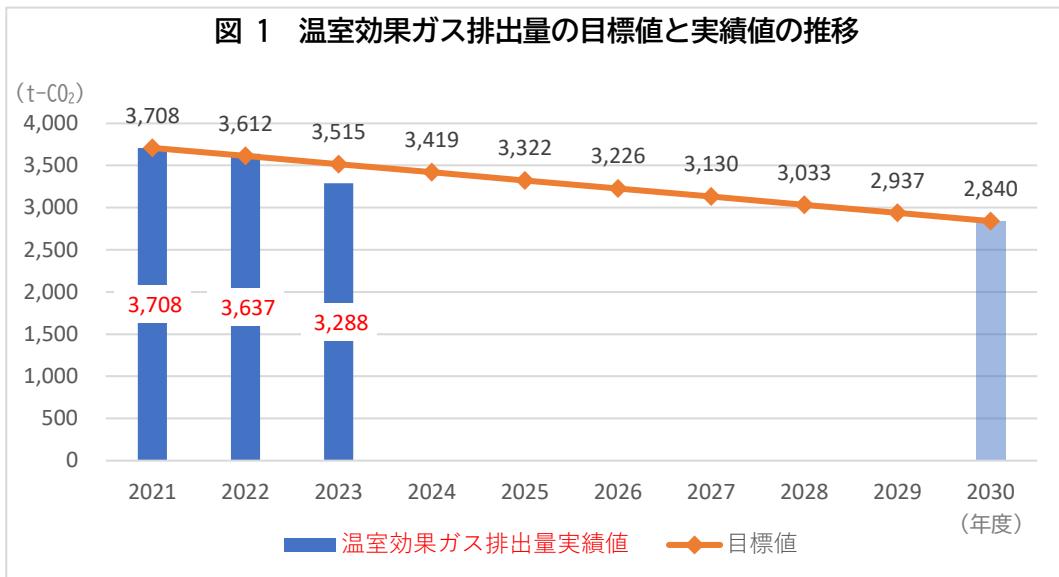


令和5年度温室効果ガス排出量実績【概要版】

女川町では、基準年度（令和3年度）の排出量3,708（t-CO₂）から、概ね年間2.6%の削減を目指しています。

今回（令和5年度実績）のとりまとめでは、温室効果ガス排出量が3,288（t-CO₂）となり、目標としている削減量を上回ったため、目標達成となりました。（図1）



さらに施設用途別排出量については、全16用途のうち13用途で、削減目標に対して100%以上の削減を達成しました。（表1）

削減目標に対して未達の3用途については、下記のとおりとなっています。

① 「3.スポーツ・レクリエーション系施設」

主に「温泉温浴施設」（町民生活課）の電気使用と灯油使用によるCO₂換算排出量の増加により、2021年度と比較して、約103t（約37%）増加しているため、削減目標に対して未達となっています。

② 「13.自動車・船舶等」

複数の部署課にまたがる「自動車の使用」および「船舶の使用」によるCO₂換算排出量が、削減目標に対して未達となっています。

部署課別にみると、「自動車の使用」（総務課、健康福祉課、建設課、企画課）、「船舶の使用」（企画課）において、削減目標に対して未達となっています。

③ 「14.地方卸売市場」

「女川町地方卸売市場」（産業振興課）における「電気の使用」によるCO₂換算排出量が、削減目標に対して未達です。

（R5年度実績：290.6t、R3年度実績：304.5t、削減率：△4.6%）

表 1 施設用途別排出量の推移

調査項目 用途	温室効果ガス排出量 CO ₂ 換算排出量 (t-CO ₂)			増減 (2021-2023)		削減目標 達成度 (%)
	2021	2022	2023	増減量 (t-CO ₂)	増減率 (%)	
1. 行政系施設	368.9	350.3	307.8	△61.1	△16.6	319
2. 地域コミュニティ施設	60.6	53.6	44.3	△16.3	△26.9	517
3. スポーツ・ レクリエーション系施設	275.9	332.2	378.9	+103.0	+37.3	△717
4. 保健・福祉施設	182.2	177.9	141.9	△40.3	△22.1	425
5. 医療施設	821.4	744.8	621.9	△199.5	△24.3	467
6. 学校教育系施設	218.2	206.8	159.0	△59.2	△27.1	521
7. 社会教育系施設	13.4	13.2	12.5	△0.9	△6.7	129
8. 子育て支援施設	62.7	63.4	50.0	△12.7	△20.3	390
9. 公営住宅	120.6	107.4	85.9	△34.7	△28.8	554
10. 供給処理施設	80.1	69.8	45.7	△34.4	△42.9	825
11. 産業系施設	0.6	0.7	0.6	0.0	0.0	0
12. その他	18.7	17.5	14.4	△4.3	△23.0	442
13. 自動車・船舶等	885.9	892.4	882.8	△3.1	△0.3	6
14. 地方卸売市場	304.5	290.1	290.6	△13.9	△4.6	88
15. 净水場・ポンプ場等	262.0	283.8	223.1	△38.9	△14.8	285
16. 火葬場	32.3	33.2	29.0	△3.3	△10.2	196
合計	3,708.0	3,637.0	3,288.2	△419.8	△11.3	217

※ 「削減目標達成度 (%)」は、基準年度（2021 年度）に対する削減目標率（2023 年度△5.2%）について達成度合いを算出しています。

$$\text{削減目標達成度 } (\%) = \text{増減率 } (\%) / \text{削減目標率} \triangle 5.2\%$$